



## 学校評価アンケート

保護者の皆様には学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度より評価項目の見直しを図りました。回答については、学校で使用している児童のタブレットを用いて回答をしていただきました。結果を項目ごとに集計し、達成度がB以下の項目について、教職員で分析、考察し、改善策を考えました。子どもたちにより良い学習習慣や生活習慣を身に付けられるように、学校では今後も家庭、地域との連携を深めながら以下の取組を行っていきます。

### I 教育課程・学習指導

- 学校は宿題を工夫したりチャレンジアップ週間には自主学習の啓発をしたりするなど、子どもが進んで学習するよう工夫・改善をしていますか。
- 〈改善策〉→チャレンジアップ週間に連動して、「ノーメディア週間」を設定する。ゲームや動画サイトに触れる時間を見直すことで、普段メディアに触れている時間に読書、自主学習、親子での会話をするよう啓発する。

### II 生徒指導

- 学校は教職員から率先して挨拶をしたり、児童が丁寧な言葉遣いをするよう啓発をしたりしていますか。
- 〈改善策〉→校内だけでなく、学校外でもすすんで挨拶できるよう、挨拶する場面を具体的に示したり、挨拶することの大切さや挨拶の意味を指導したりして、すすんで挨拶できる児童を育てる。また、児童会が主体となってあいさつ運動を展開し、児童から呼びかけるようにして、互いに挨拶をしていこうとする風土を醸成していく。

### III キャリア教育

- 将来の夢や希望について、親子で学期1回以上話し合っていますか。
- 〈改善策〉→コロナ禍が落ち着いてきたので、社会科見学等の外部施設への見学や外部講師等の課外授業等の活用で、将来についての見通しを持たせたり、夢カードを活用や、外部施設への見学後の感想や意見を家庭で話し合ったりしてもらうことで、親子で将来の夢や希望について、会話をするよう啓発する。

### IV 健やかな体づくり・学校安全・危機管理

- 家庭で通学路の危険箇所について話し合ったり、確認し合ったりして、登下校の安全確保に努めていますか。
- 〈改善策〉→引き渡し訓練に合わせて「引き渡し後、通学路を通過して帰宅し、その際に親子で危険箇所を確認する」ことを願います。

### V 家庭や地域社会との連携・協働

- 地域の行事に参加したり、地域に関心を持ったりするなど地域を愛する児童が育っていますか。
- 〈改善策〉→コロナ5類移行に伴い、地域行事も徐々に再開してくるものと考えられる。また、生活科や中学年社会、総合的な学習では地域の産業を学習したり、地元の方に講師をお願いしたりしている。そういった学習をしていることを発信したり、授業参観に発表会を設けたりする。

※自由記述で寄せられたご意見も今後の学校教育活動にいかしていきます。  
ご協力ありがとうございました。